

Fly High

大志をいだけ！

国立市立国立第八小学校 研究便り
校長 堀越 裕之
No. 8 平成26年12月24日
国立第八小学校 研究部

『Fly High 大志をいだけ！』は、本校が進めている研究活動を保護者の皆様にご紹介するための研究便りです。研究内容や公開授業の日程、子ども達の様子等をお知らせしていきます。今回は、第六回研究授業の様子等についてお知らせします。

さくら学級 『電気の通り道』 12月2日（火）

『電気の通り道』の学習で、これまでに、乾電池や豆電球等、物の名前や豆電球に明かりをつけるためのつなぎ方（回路）、電気を通すものと通さないもの等について実験を通して学習してきました。研究授業では、これらの学習をもとに、児童の図から考えた「導線を長くしても明かりはつくのか」という問題に全員で取り組みました。



授業では、初めに全員で名称や回路について復習し、予想を立てるときに言葉で表現できるようにしました。



問題と実験方法を確認、2、3人のグループに分かれて、結果の予想を立てました。予想を立てるだけでなく、学習したことや生活経験を振り返り、理由を書くことができました。その後、友だちと協力して、5本の導線を1本ずつ繋いでいき、導線を長くしても明かりがつくことを一人一人が確かめることができました。最後は、全員の結果をもとに学級の結論をまとめることができました。

欠席児童もいたことから、繋ぎ方を工夫して、後日再実験をしました。「全部繋いだら…？」というつぶやきがあったので、再実験の時に全部を繋いでみました。教室中に広がった導線の端と端に乾電池をつないで、豆電球に明かりがついたことに驚き、喜んでいた様子が印象的でした。

自分で考え、友だちと一緒に実験で確かめることを楽しみ、それぞれが、理科の学習に積極的に取り組んでいます。

言語能力向上拠点校の指定を受けて

『Fly High』No. 3で、【声に出して読みタイム】と【My辞書】の取り組みを紹介しましたが、その他にも、校舎の空きスペースにソファや本棚を置き、本を自由に手に取れる【どくしょのひろば】も整ってきました。【俳句作り】や百人一首を20種ずつ分けた【五色百人一首】も学級や学年の取り組みから広がりつつあります。冬休みに家族でカルタや百人一首をやってみたいは、いかがでしょう。

☆☆☆次回の研究授業の予定☆☆☆

次回の授業が、本年度最後の研究授業になります。

・2月25日（水）2年 生活科 『あしたへジャンプ』